

第 160 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 30 年 10 月 4 日 (金) 13:00~14:30

場 所 国立研究開発法人情報通信研究機構

出席者 委員長 大谷 (日大)

委 員 河村 (アンリツ), 仲嶋 (福山大), 布施 (電中研)

古川 (横河), 佐山 (防衛大), 望月 (三菱電機), 松村 (日大)

水野 (麻) (NICT),

幹 事 作本 (日大), 今池 (日大)

幹事補佐 白井 (日電検)

資 料

160-1 平成 31 年度 計測技術委員会活動計画二次案

160-2 平成 31 年度 研究会開催予定二次案

160-3 平成 30 年度 計測技術委員会 活動状況

160-4 研究会企画連絡シート

160-5 計測研究会プログラム (佐賀)

160-6 電気学会基礎・材料・共通部門活動資金申請書

160-7 計測技術における研究開発の動向と最前線 (解説)

160-8 電気学会 A 部門誌記事提案用紙

計測技術委員会委員名簿

議 事

1. 議事録の確認

以下修正のうえ承認された。

P.2 L.12 「学生研究発表会の締切は～委員にお願いする。」までを 10. その他へ移動。

2. 研究調査運営委員会

大谷委員長より以下の報告があった。

- ・ A 部門には 15 個の A 賞割当があり, 他に B 賞, C 賞もある
- ・ 技術委員会が認めた場合, 委員長名で賞を作ることは認められている。

3. 平成 31 年度計測技術委員会活動計画二次案

作本幹事より資料 160-1 に基づき説明があった。

- ・ 資料の通り。

4. 平成 31 年度計測研究会開催予定

作本幹事より資料 160-2 に基づき説明があった。

- ・ 6 月, 7 月の主担当委員をそれぞれ河村委員, 望月委員とした。
- ・ 11 月, 12 月, 2 月, 3 月の担当委員は平成 30 年度と同様とした。
- ・ 32 年 2 月については計測研究会単独での実施 (PEM との連催は隔年程度)。

5. 平成 30 年度計測技術委員会活動状況

作本幹事より資料 160-3 に基づき説明があった。

- ・ 資料の通り。

6. 計測研究会発表募集案内について

資料 160-4, 5 に基づき説明があった

- ・ 2 月（宮崎）では意見交換会を例年通り開催する。
- ・ 11 月（佐賀）では 1 日目の研究会終了後懇親会を開催する。

7. 電気学会基礎・材料・共通部門活動資金申請書

大谷委員長より資料 160-6 に基づき説明があった。記述を昨年度から一部変更し、6 月,11 月, 2 月のいずれかの研究会で特別講演を行い, その謝礼金とすることとした。

8. 電気学会論文誌特集解説記事について

大谷委員長より資料 160-7 に基づき説明があった。平成 31 年 1 月号「計測技術における研究開発の動向と最前線」に投稿した解説記事が紹介された。

9. 特集論文記事提案

大谷委員長より資料 160-8 に基づき説明があった。

- ・ 特集論文テーマは「イノベーションを創出する最新の計測技術 2019」
- ・ 平成 31 年 11 月号掲載予定（5 月投稿締切）

10. テラヘルツ波を用いた非破壊検査技術調査専門委員会

布施委員より説明があった。

- ・ 技術報告を出版した際に, 講習会を実施することは義務ではないことが報告された。
- ・ 非破壊検査協会の委員が講習会に対する考えをまとめている最中。材料学会, 非破壊学会, 電気学会の 3 学会で開催した場合費用の取り扱いに難あり。
- ・ 技術委員会としては, 全国大会のシンポジウムテキストとして技術報告を購入してもらうことを考えている。
- ・ 技術報告賞の対象として推薦する。

11. その他

論文委員会の人員が不足しているため, 技術委員会から 1 名を選出する。

1 月 16 日開催の全国大会プログラム委員会に白井幹事補佐が代理出席することとなった。

次回予定 日 時 平成 31 年 2 月 8 日（金） 場 所 未定

IM-09 議事録

資 料

IEEE 主催 2018 年度第 1 回「学生研究発表会」プログラム

議 事

1. 「学生研究発表会」の実施について

- ・ 第 1 回（佐賀大）の表彰式には坂本陽樹（佐賀大）が出席.
- ・ 第 2 回（香川大）の表彰式には平野敦士（龍谷大学），小内和弥（日大）が出席.
- ・ 予稿集（pdf）はをダウンロード形式とする.
- ・ 奨励金はトータル¥30,000.
- ・ IEEE から佐賀大での懇親会補助¥15,000 を支出する.
- ・ 計測自動制御学会九州支部からの補助がなくなったため¥500～¥1,000 の参加費を徴収する（学生除く）.